



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月5日

上場会社名 みらかホールディングス株式会社
 コード番号 4544 URL <http://www.miraca-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 鈴木 博正
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 工藤 志郎
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

上場取引所 東

TEL 03-5909-3337

平成25年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	101,247	5.1	14,294	4.1	14,617	5.5	8,671	6.7
25年3月期第2四半期	96,335	14.9	13,732	15.1	13,850	14.7	8,130	12.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 12,864百万円 (277.6%) 25年3月期第2四半期 3,407百万円 (△36.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	148.10	147.68
25年3月期第2四半期	139.48	139.23

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	228,120	148,100	64.8	2,522.94
25年3月期	220,912	137,335	62.0	2,344.33

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 147,844百万円 25年3月期 137,035百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	37.00	—	43.00	80.00
26年3月期	—	43.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	43.00	86.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	197,500	2.8	26,100	2.0	26,000	1.0	15,100	1.5	257.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	58,842,666 株	25年3月期	58,695,166 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	242,672 株	25年3月期	241,011 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	58,555,532 株	25年3月期2Q	58,290,506 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の3ページをご参照ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は平成25年11月6日(水)に機関投資家、アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、主要新興国の成長鈍化が長期化する一方、米国では実体経済の回復が続いており、全体として緩やかな成長基調となりましたが、米国における財政協議問題への懸念など、将来へ向けての不透明感が残存する状況で推移しております。

わが国においては、消費税率引き上げの影響や世界金融市場の変動など先行きに一定のリスクが想定されるものの、政権主導の経済政策が奏効し、継続的な景気回復が見られております。

臨床検査業界におきましては、引き続き価格低下圧力及び同業他社との競争激化を反映して、厳しい事業環境が継続しております。

このような環境のなか、当社グループといたしましてはさらなる成長を遂げるための経営諸施策に積極的に取り組んでまいりました。

これらの結果といたしまして、当第2四半期連結累計期間の売上高は101,247百万円(前年同四半期比5.1%増)となりました。国内の受託臨床検査事業での検査受託数の増加及び為替変動による売上高へのプラス影響が主要因で増収となりました。利益面では、国内の受託臨床検査事業における増収を主要因とした増益が寄与したことにより、営業利益は14,294百万円(前年同四半期比4.1%増)、経常利益14,617百万円(前年同四半期比5.5%増)、四半期純利益8,671百万円(前年同四半期比6.7%増)となりました。

なお、当社の米国子会社であるMiraca Life Sciences Inc.は、平成25年10月、米国で病理検査サービスを提供するLakewood Pathology Associates, Inc. (d/b/a PLUS Diagnostics) を子会社化いたしました。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

(セグメントの業績)

■臨床検査事業

海外子会社において前年第1四半期に発生した一過性収益に対する反動減があったものの、為替変動による売上高へのプラス影響から増収となりました。利益面では、上記一過性収益に対する反動減が影響し減益となりました。これらの結果、売上高は21,182百万円(前年同四半期比2.8%増)、営業利益は4,454百万円(前年同四半期比17.0%減)となりました。

■受託臨床検査事業

国内事業において新規分野及び感染症分野の検査受託数の増加が増収に寄与したことに加え、為替変動に伴うプラス影響があったことから増収となりました。利益面では、国内の受託臨床検査事業における増収が主要因となり増益となりました。これらの結果、売上高は66,022百万円(前年同四半期比6.3%増)、営業利益は8,028百万円(前年同四半期比21.1%増)となりました。

■ヘルスケア関連事業

滅菌事業につきましては、継続して受託病院の新規獲得に努めた結果、売上高は7,900百万円(前年同四半期比10.9%増)となりました。

治験事業につきましては、引き続き新規案件の獲得に注力しましたが、大型案件の終了の影響から売上高は2,769百万円(前年同四半期比13.9%減)となりました。

これらの結果、ヘルスケア関連事業の売上高は14,042百万円(前年同四半期比3.0%増)、営業利益は1,821百万円(前年同四半期比7.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ7,208百万円増加し、228,120百万円となりました。その主な要因は、有価証券の増加6,000百万円、受取手形及び売掛金の増加1,467百万円及び有形固定資産の増加1,446百万円があった一方、流動資産その他の減少932百万円及び投資その他の資産その他の減少798百万円があったためであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ3,555百万円減少し、80,020百万円となりました。その主な要因は、長期借入金の減少2,014百万円、賞与引当金の減少881百万円及び支払手形及び買掛金の減少542百万円があったためであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ10,764百万円増加し、148,100百万円となりました。その主な要因は、当第2四半期純利益8,671百万円及び為替換算調整勘定の増加4,263百万円があった一方、配当金の支払2,513百万円があったためであります。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ2.8%増加し、64.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5,848百万円増加し、38,702百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は14,679百万円（前年同四半期14,018百万円の獲得）となりました。その主な要因は、税金等調整前四半期純利益14,531百万円、非資金支出項目である減価償却費5,014百万円及びのれん償却費1,772百万円があった一方、法人税等の支払額3,951百万円、売上債権の増加1,290百万円及び賞与引当金の減少944百万円があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は4,183百万円（前年同四半期2,763百万円の使用）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出3,282百万円及び無形固定資産の取得による支出1,065百万円があったためであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は4,816百万円（前年同四半期9,540百万円の使用）となりました。その主な要因は、配当金の支払額2,510百万円及び長期借入金の返済による支出2,042百万円があったためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月2日に公表いたしました業績予想と変更はありません。

平成26年3月期の連結業績予想にかかる売上高は、臨床検査薬事業において国内及び海外でルミパルス試薬製品の増収を見込んでいること、また、受託臨床検査事業において国内の新規施設獲得と拡販及び海外子会社の増収を見込んでいることなどから、対前年同期比増収となる見通しであります。

利益面では、臨床検査薬事業において前年度一過性収益に対する反動減及びルミパルス製品の海外販売拡大のための一定の先行投資を見込む一方、各事業において増収による利益増を見込んでいることから、営業利益、経常利益、当期利益ともに対前年同期比増益の見通しであります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,877	26,713
受取手形及び売掛金	35,197	36,664
有価証券	6,000	12,000
商品及び製品	4,754	4,365
仕掛品	4,930	5,025
原材料及び貯蔵品	4,249	4,181
その他	9,520	8,587
貸倒引当金	△1,978	△2,277
流動資産合計	89,552	95,261
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,945	17,676
工具、器具及び備品（純額）	5,522	5,581
土地	8,925	9,454
その他（純額）	5,402	5,530
有形固定資産合計	36,796	38,242
無形固定資産		
のれん	50,223	50,545
顧客関連無形資産	24,839	25,224
ソフトウェア	2,855	2,795
その他	6,494	6,846
無形固定資産合計	84,413	85,411
投資その他の資産		
投資有価証券	2,775	2,625
その他	7,391	6,592
貸倒引当金	△16	△14
投資その他の資産合計	10,150	9,204
固定資産合計	131,359	132,858
資産合計	220,912	228,120

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,645	10,102
1年内償還予定の社債	230	140
1年内返済予定の長期借入金	4,027	4,000
未払金	5,471	5,255
未払法人税等	4,172	4,856
賞与引当金	5,185	4,303
その他	8,726	8,228
流動負債合計	38,459	36,887
固定負債		
社債	10,025	10,000
長期借入金	12,264	10,250
退職給付引当金	5,961	5,884
資産除去債務	711	733
その他	16,154	16,266
固定負債合計	45,117	43,133
負債合計	83,576	80,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,058	8,290
資本剰余金	23,780	24,013
利益剰余金	92,438	98,597
自己株式	△523	△531
株主資本合計	123,754	130,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	883	812
為替換算調整勘定	12,398	16,662
その他の包括利益累計額合計	13,281	17,474
新株予約権	299	255
純資産合計	137,335	148,100
負債純資産合計	220,912	228,120

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	96,335	101,247
売上原価	57,746	59,791
売上総利益	38,589	41,456
販売費及び一般管理費	24,857	27,161
営業利益	13,732	14,294
営業外収益		
受取利息	11	19
受取配当金	48	31
資産除去債務戻入益	290	—
受取精算金	—	279
その他	342	317
営業外収益合計	693	648
営業外費用		
支払利息	280	241
持分法による投資損失	87	34
その他	206	48
営業外費用合計	574	325
経常利益	13,850	14,617
特別利益		
固定資産売却益	25	40
新株予約権戻入益	95	11
その他	19	4
特別利益合計	141	57
特別損失		
固定資産除却損	67	58
減損損失	240	—
事業構造改善費用	—	83
その他	0	0
特別損失合計	308	143
税金等調整前四半期純利益	13,683	14,531
法人税、住民税及び事業税	4,888	6,133
法人税等調整額	664	△273
法人税等合計	5,553	5,860
少数株主損益調整前四半期純利益	8,130	8,671
四半期純利益	8,130	8,671

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,130	8,671
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△21	△70
為替換算調整勘定	△4,701	4,263
その他の包括利益合計	△4,722	4,192
四半期包括利益	3,407	12,864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,407	12,864

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,683	14,531
減価償却費	5,267	5,014
のれん償却額	1,491	1,772
賞与引当金の増減額 (△は減少)	195	△944
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△21	△78
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△173	219
受取利息及び受取配当金	△59	△50
持分法による投資損益 (△は益)	87	34
支払利息	280	241
売上債権の増減額 (△は増加)	△29	△1,290
たな卸資産の増減額 (△は増加)	505	557
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,063	△642
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△628	△875
その他	△1,126	339
小計	18,408	18,829
利息及び配当金の受取額	60	50
利息の支払額	△278	△250
法人税等の支払額	△4,172	△3,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,018	14,679
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,183	△3,282
無形固定資産の取得による支出	△485	△1,065
子会社株式の取得による支出	△3	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△122
その他	△91	287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,763	△4,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,010	—
長期借入金の返済による支出	△2,052	△2,042
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△468	△510
株式の発行による収入	156	394
配当金の支払額	△2,036	△2,510
その他	△129	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,540	△4,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	△314	168
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,400	5,848
現金及び現金同等物の期首残高	24,729	32,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,129	38,702

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	臨床検査 薬事業	受託臨床 検査事業	ヘルスケア 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,607	62,094	13,633	96,335	—	96,335
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,630	1,163	167	2,960	△2,960	—
計	22,238	63,257	13,800	99,296	△2,960	96,335
セグメント利益	5,364	6,630	1,695	13,689	42	13,732

(注) 1. セグメント利益の調整額42百万円は、セグメント間取引消去1,074百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,032百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	臨床検査 薬事業	受託臨床 検査事業	ヘルスケア 関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,182	66,022	14,042	101,247	—	101,247
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,767	924	175	2,867	△2,867	—
計	22,950	66,947	14,218	104,115	△2,867	101,247
セグメント利益	4,454	8,028	1,821	14,304	△9	14,294

(注) 1. セグメント利益の調整額△9百万円は、セグメント間取引消去987百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△997百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。